



◆◆◆◆ 伊勢市国際交流協会 ◆◆◆◆

-Ise International Exchange Association-



事務局 〒516-8601 伊勢市岩渕1-7-29 伊勢市役所本館2階 市民交流課内
TEL 0596-21-5549/FAX 0596-21-5642/E-mail kouryu@city.ise.mie.jp(担当:長岡、中村、村山)

通信 令和2年 11月号

11月の予定

- 1、8、15、22、29日(日)日本語教室(昼) 10:00~11:30@いせ市民活動センター
- 10、17、24日(火)日本語教室(昼) 10:00~11:30@いせ市民活動センター
- 5、12、19、26日(木)日本語教室(夜) 19:00~20:30@いせ市民活動センター

ラオス写真展開催報告について

令和2年10月4日(日)~11月2日(月)まで、いせ市民活動センター北館2階ギャラリーにてラオス写真展を開催しました。

協会員である若林さんのラオス訪問時の写真約100枚を「自然」や「人々の生活」などのカテゴリに分けて、展示をしました。

中日新聞や伊勢新聞にも取り上げていただきました。

感想ノートには「日本と親しみを感じられます」、「昔のラオス旅行を思い出しました」、「コロナが収まったら、行ってみたい」とコメントが寄せられていました。

若林さん、また、展示場所を提供していただいたいせ市民活動センター様、ありがとうございました。



ニュージーランドの紹介

コロナ禍で皆様に少しでも海外の空気を感じてもらおうと、今年度の通信では、様々な特集記事に取り組んでいます。

今回は、事務局で新規採用職員である中村が2年前に語学留学として一カ月間、滞在していたニュージーランドについて紹介したいと思います。少しでもニュージーランドの事を知り、コロナ禍が収まってからの旅行先の一つとして興味を持っていただけたら嬉しいです。

皆さんはニュージーランドには、移民が多いということをご存知ですか。歴史を紐解いてみると、先住民族から始まりアメリカ、ヨーロッパ、アジアと様々な地域から、この小さな島へ移住してきています。長い歴史を見てみると、実はニュージーランドは多民族国家となるのです。(裏面に続く)

ニュージーランドの紹介

様々な地域から移動し、定住しているニュージーランドの人たちですが、優しくておおらかな所が特徴です。これは、人によって異なってくる、という意見もしかりです。しかし、そうではありませんでした。街の雰囲気、行きかう人々の姿、環境から「優しくておおらか」という特徴を肌で強く実感しました。

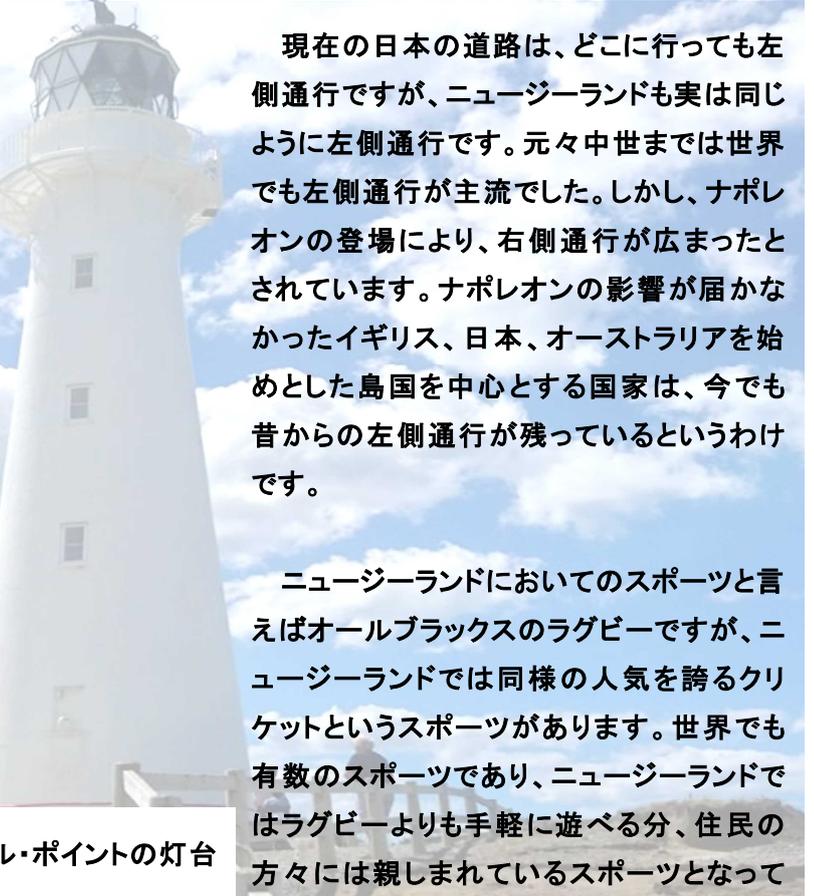
ニュージーランドは自然環境が非常に豊かでありながら、人間にとっても過ごしやすい場所となっています。私は首都ウェリントンで過ごしましたが、小さな山や海が広がっています。サイクリングロード、散歩道、植物園、丘からの展望と風、ヨット、ビーチ等、自然と共に歩んでいるこの街は、本当に良い所だと思っています。

ニュージーランドは小さな島国ながらも第一産業(農業、林業、水産業等)が盛んな国です。街から少し離れれば、牛や羊が放牧されている平原が続いていたり、海や丘といった風が心地よく感じられる場所が右に左とあったりします。工業や建物に囲まれていた心が「懐かしい」「安らぐ」と感じたのを今でも覚えています。

画像は実際に中村が撮ったものです



キャッスル・ポイント



キャッスル・ポイントの灯台

現在の日本の道路は、どこに行っても左側通行ですが、ニュージーランドも実は同じように左側通行です。元々中世までは世界でも左側通行が主流でした。しかし、ナポレオンの登場により、右側通行が広まるとされています。ナポレオンの影響が届かなかったイギリス、日本、オーストラリアを始めとした島国を中心とする国家は、今でも昔からの左側通行が残っているというわけです。

ニュージーランドにおけるスポーツと言えばオールブラックスのラグビーですが、ニュージーランドでは同様の人気を誇るクリケットというスポーツがあります。世界でも有数のスポーツであり、ニュージーランドではラグビーよりも手軽に遊べる分、住民の方々には親しまれているスポーツとなっています。



移動風景(牛と羊の放牧)



クリケットのバットとボール

伊勢市国際交流協会 HP



いせ日本語教室 Facebook

